

令和6年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門分野			開講時期	1年前期	
授業科目名	基礎看護学 看護過程			単位数	1単位	
				時間数	30時間	
講師名	熊谷 由美	所属	岩手県立一関高等看護学院	資格・免許	看護師免許	
		職名	専任教員			
事前学習内容						
テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく						
科目全体のねらい						
看護過程の基になる考え方と理論を学び、看護過程を展開する						
教育目標との関連						
(3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる。						
(4) 対象を、どのような健康状態であっても、社会で生活している人と捉えることができる。						
(5) 看護師としての責務を自覚し、高い倫理観をもって看護を実践することができる。						
(6) 科学的根拠に基づき、健康状態や生活の場に応じた看護を実践することができる。						
科目目標						
看護過程の基になる考え方を理解し、事例患者の看護過程を展開する						
看護記録の記載方法を理解する						
回	授業内容				方法	
1	看護過程の基になる考え方と理論				講義	
2	看護記録に関する法的規定・目的と意義・構成要素・記載基準				講義・演習	
3	看護過程の構成要素①（アセスメント・看護上の問題・計画・実施・評価）				講義・演習	
4	看護過程の構成要素②（アセスメント・看護上の問題・計画・実施・評価）				講義・演習	
5	看護過程の構成要素③（アセスメント・看護上の問題・計画・実施・評価）				講義・演習	
6	看護過程の構成要素④（アセスメント・看護上の問題・計画・実施・評価）				講義・演習	
7	実習で使用する記録用紙について				講義	
8	事例で学ぶ看護過程の展開①				演習（GW）	
9	事例で学ぶ看護過程の展開②				演習（GW）	
10	事例で学ぶ看護過程の展開③				演習（GW）	
11	事例で学ぶ看護過程の展開④				演習（GW）	
12	事例で学ぶ看護過程の展開⑤				演習（GW）	
13	事例で学ぶ看護過程の展開⑥				演習（GW）発表	
14	臨床判断プロセス				講義	
15	まとめ				講義	
受講上の注意				評価方法 筆記試験 100点		
使用するテキスト						
新看護学体系 基礎看護学③ 基礎看護技術 I（メヂカルフレンド社）						
参考文献						
看護がみえる 看護過程の展開（メディックメディア）						